

70th FRP CON-EX 2025

協会創立 70 周年記念特別事業
第 70 回 FRP 総合講演会・展示会

会期 2025年10月29日(水)～30日(木) 9:00～17:00

会場 秋葉原UDX
講演-4F
ギャラリー (Type S、Type N)
展示-2F
アキバ・スクエア (屋内スペース、オープンスペース)

主催：一般社団法人 強化プラスチック協会

FRP業界の活性化を図る講演会&展示会です。貴社のビジネスチャンス拡大に是非ご利用ください。

第70回FRP総合講演会・展示会とは

持続可能な未来社会へ、軽くて強い長持ちするFRPの出番です

航空宇宙、自動車、建築・土木、海洋、エネルギー、防災など、多様な分野で活用されているFRP。私たちが将来を見据えて築いていくべき“持続可能な未来社会”では、このFRPがますます重要な役割を果たすでしょう。70th FRP CON-EX 2025では、最新のFRPおよびその関連技術を紹介し、持続可能な未来社会にとって欠かせない素材であることを広くPRしていきます。

- FRPに適用する補強繊維と樹脂及び成形メーカー、関係者が集まります。
- 国内外から多くの団体・企業が出展する国際展です。
- 展示、セミナー、技術講演など有益な情報を多数発信します。

大会会場について



日本屈指の電気街、サブカルチャーの中心街、秋葉原駅を出て目の前、多くのビジネスマンや観光客が訪れるアクセスに恵まれた最高の立地です。そのランドマークである秋葉原UDXは、オフィスに加え、レストランやカンファレンス、多目的イベントスペースなど多様な機能を融合させた大規模複合ビルであり、高い集客が期待できます。

特徴： 屋内スペース1,010㎡、屋外スペース280㎡
合計1,290㎡の広さを誇るイベントスペース

アクセス： JR秋葉原駅から徒歩2分
東京メトロ日比谷線秋葉原駅から徒歩4分
東京メトロ銀座線末広町駅から徒歩3分
つくばエクスプレス秋葉原駅から徒歩3分

開催概要

名称：第70回FRP総合講演会・展示会
英文名称：70th FRP CON-EX 2025
会期：2025年10月29日(水)～30日(木)
展示会場：秋葉原UDX (〒101-0021東京都千代田区外神田4-14-1)
講演会 - 4F ギャラリー、展示 - 2F アキバ・スクエア
主催：一般社団法人 強化プラスチック協会
70th CON-EX 2025 実行委員会
協賛

事務局：一般社団法人 強化プラスチック協会
〒101-0032 東京都千代田区岩本町2丁目9番3号 第2片山ビル6階
TEL:03-5829-3535 FAX:03-5829-3536 MAIL:frp.con-ex2025@jrps.or.jp

お問い合わせ

一般社団法人 強化プラスチック協会 <https://jrps.or.jp>
電話番号:03-5829-3535 メールアドレス:frp.con-ex2025@jrps.or.jp 担当:山田 直樹 / 飯野 弘隆

出展対象

■補強繊維及び基材

炭素繊維、アラミド繊維、ガラス繊維、天然繊維、
リサイクル炭素繊維、その他強化繊維、他

■樹脂及び添加剤

熱硬化性樹脂、熱可塑性樹脂、天然由来樹脂、
分解性樹脂、その他の樹脂、他

■成形法

オートクレーブ、フィラメントワインディング、連続成形、
ハンドレーアップ、引抜、反応注形、真空バック、RTM、
L-RTM、インフュージョン、押出し、SMC、BMC、
FRTP、3D プリント、LFT-D、自動成形、他

■航空・宇宙

大型航空機、小型航空機、航空機内装部品、小型無人機、他

■自動車・鉄道

自動車車体、自動車内外装部品、鉄道部品、他

■次世代モビリティ

ドローン、空飛ぶクルマ、自動運転車椅子（シルバーカー）、
自動運転配送車、他

■舟艇・船舶

帆走貨物船、水中翼船、他

■土木・建築

住宅資材、屋根採光材、インフラ資材、防災・災害復興、
耐震補強、一般補修・補強、海洋構造物、インフラ点検用検査路、
点検用ドローン、他

■産業機械

風車、太陽光発電部品、電池セパレーター、発送電部品、
ローラー、耐食・防錆部品、他

■介護・医療・スポーツ

介護部品、医療機器、医療検査機器、ロボット、杖、
スポーツ用品、他

■エネルギー

太陽光発電、風力発電、水力発電、燃料電池、他

■環境・リサイクル

FRP/CFRP リサイクルシステム、各種検査・測定システム、
電気部品、他

来場対象

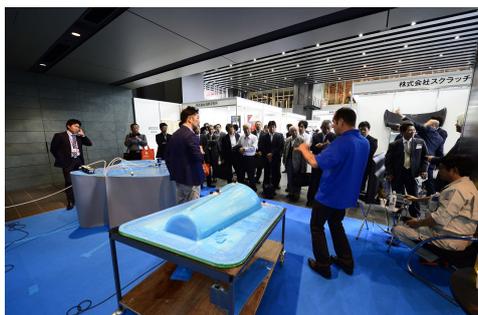
新規市場の開拓を計画している企業 ⇒ 材料、成形メーカー、商社、他

FRP の新規応用を計画している企業 ⇒ 自動車・鉄道産業、航空機産業、産業機械
介護・医療機器、ロボット、電気産業、エネルギー産業、他

土木・建築・環境改善関連企業 ⇒ 土木・建築、FRP 回収・再利用、他

FRP の現状を知りたい方 ⇒ 学会・教育関係、行政関係、他

異業種及び一般の方



講演プログラム構成 ※日時・タイトル・講師は変更になる場合があります。

10月29日（第1日目）

<講演時間> <講演タイトル>

9:40～11:50 ■ 一般講演

13:40～14:20 ■ キーノート講演Ⅰ（台湾複合材料協会 工業技術研究院 副院長 李 宗銘 氏）
「未定」14:20～15:20 ■ キーノート講演Ⅱ（日本管路更生工法品質確保協会 運営委員長 北川 英二 氏）
「よみがえる老朽化した下水道管 - FRPによる下水道管の更生技術について-」15:10～15:40 ■ 招待講演（経済産業省 製造産業局 素材産業課 革新素材室長 山田 純市 氏）
「素材産業の更なる競争力強化に向けて」（仮）15:40～16:40 ■ 特別講演Ⅰ（土木研究センター 企画審査部 化学技師長 西崎 到 氏）
「建設分野におけるFRPの展開 ～ これまでとこれから」（仮）

10月30日（第2日目）

<講演時間> <講演タイトル>

9:30～12:20 ■ 一般講演

13:40～14:20 ■ キーノート講演Ⅲ（小松マテール㈱ 新規事業開発部長 奥谷 晃宏 氏）
「炭素繊維より線による古い工場建物の耐震補強 ～炭素繊維複合材料で新たな市場を創出」14:20～15:20 ■ 特別講演Ⅱ（交通エコロジー・モビリティ財団 企画調査部 参事 熊井 大 氏）
「新たなグリーンスローモビリティの外観に向けた期待」（仮）15:50～16:50 ■ 特別講演Ⅲ（自然エネルギー財団 政策局長 大林 ミカ 氏）
「加速する世界のエネルギー転換と日本 洋上風力の照らす未来」

聴講料金等（単位：円）

チケット種類	区分	単価	当日券
講演会	会員	8,000	10,000
	非会員	11,000	13,000
講演会（2日間）の聴講が出来ます	公益団体	8,000	10,000
	学生	4,000	4,000
技術交流会	会員	8,000	10,000
	非会員	10,000	12,000
	公益団体	5,000	7,000
	学生	2,000	2,000
技術交流会のみの参加となります	会員	8,000	10,000
	非会員	10,000	12,000
	公益団体	5,000	7,000
	学生	2,000	2,000
総合	会員	16,000	20,000
	非会員	21,000	25,000
	公益団体	13,000	17,000
	学生	6,000	6,000
講演会（2日間）の聴講と、技術交流会に参加できます			

講演要旨集（製本版）の価格は3,000円です。

講演要旨集（PDF版）は無料でダウンロード出来ます